



学校法人城西大学創立45周年記念事業
城西大学水田美術館開館記念

橋本博英展 — 光と風のシンフォニー —

橋本博英

2011|12月9日[金]—2012|2月14日[火]

開館時間＝午前10時～午後4時（但し12月9日のみ午後1時～午後5時）／休館日＝日曜・祝日・12月27日～1月11日

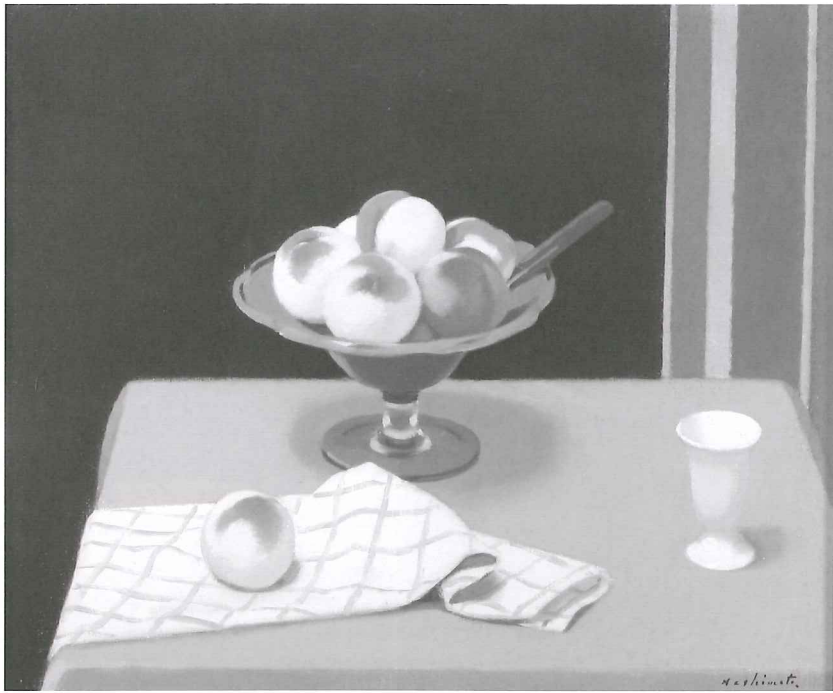
入館無料／会場＝城西大学水田美術館ギャラリー2

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1 / お問い合わせ＝049-271-7327

図版＝《海辺の小屋》1974年／油彩／72.7×100.0cm



城西大学 水田美術館



橋本博英展 ―光と風のシンフォニー―

橋本博英は富山市立芝園中学の網谷喜作教諭、富山県立富山中部高校で浅井景一美術教諭の指導のもと、少年時代から画家を志し、東京芸術大学入学後は伊藤廉教室で油絵を学びました。大学卒業間もない1959年の個展で早くも注目を浴び、以来持続的に、個展と、志を同じくする画家たちとのグループ展で作品を発表し続け、具象画家としての評価と地位を高めていきました。

構成とデッサンを基本とする近代西洋画の技法と伝統を踏襲しながらも、1970年代初頭のパリでの勉強から帰国してからは、日本の風景を描くことに専心し、風景画の新しい境地を開いていくようになりました。自ら「描くことによって人格を磨き、その人格が絵を描くのだ」と語っているように、自然をつぶさに眺め、その中で心を澄ませていくことによって、既成の風景画を超える世界を描き出すその造形表現は、西洋油彩画の伝統をも超えた、近代日本風景画の一つの到達点を作り出しています。

橋本博英の絵画思想は、阿佐ヶ谷美術学園（現阿佐ヶ谷美術専門学校）、女子美術大学、造形大学での指導を通して多くの後輩たちに受け継がれていっています。

このたび、城西大学水田美術館の開館を記念して、本学校法人が所蔵、管理する作品を中心に展覧会を開催いたします。光と影、爽やかな風までも感じさせる、光と風のシンフォニーともいべき橋本博英の油彩画の魅力をお楽しみ下さい。

橋本博英略歴

1933年 12月23日、岐阜市に生まれる
1955年 阿佐ヶ谷美術学園（現阿佐ヶ谷美術専門学校）講師となる（～59年、70年～）
1958年 東京芸術大学油画科（伊藤廉教室）を卒業
1964年 東京文京区に転居。衆議院議員、水田三喜男の長女整子と結婚
1967年 渡仏（～68年）。アカデミー・ジュリアン、及びグランド・ショーミエールに通う
1973年 東京造形大学絵画科講師となる（～74年）
1975年 女子美術大学洋画科講師となる（～79年）
1977年 日本美術家訪中参観団の一員として中国に旅行
1978年 義父の創立した学校法人城西大学の専務理事となる（～86年）
1983年 東京セントラル油絵大賞の審査員となる
1986年 神奈川県南足柄市塚原にアトリエ（碧山房）を移す
2000年 病気のため死去。享年67歳

主な個展

1959年清明堂画廊。60、61、63、66年中央画廊。62、64、65年竹川画廊。66年富山県民会館。67、70、79、95年富山青木画廊。69、71、72年トアロード画廊。76、81年東京梅田画廊・泰明画廊。87年東京梅田画廊・泰明画廊・梅田近代美術館。88年梅田画廊。90年東京梅田画廊。92年泰明画廊。94、99年名古屋画廊。97年高岡市美術館。

主なグループ展

大地展（1958年～、中央画廊〈旧ときわ画廊〉）。ロード会展（68年～、トアロード画廊）。新樹会展（69年～、三越）。あすか会展（70年～、梅田画廊三番街店）。リュミエール展（73年～、高島屋）。黎の会展（74年～、東京セントラル美術館）。朝の会展（74年～、文藝春秋画廊）。泰山会展（74年～、泰明画廊）。名翔会展（74年、名古屋画廊）。具象現代展（77年～、上野松坂屋）。和の会（77年～、銀座和光）。アの会展（79年～、泰明画廊）。杜の会展（81年～、梅田近代美術館）。現美展（86年～、東京美術倶楽部）。八象会展（93年～、日本橋三越）。



左図より《桃の静物》1981年/60.6×72.7cm/ 泰明画廊蔵
《春の段々》1976年/130.3×89.4cm

出品目録

No.	作品名	技法	制作年
01	八重桜咲く	油彩	1999年
02	桃の静物	油彩	1981年
03	綿花と果物	油彩	1982年
04	父の像	油彩	1966年
05	小諸雪景	油彩	1965年
06	海辺の小屋	油彩	1974年
07	丘の木立	油彩	1995年
08	朝もやの眺望	油彩	1995年
09	春の段々 畠	油彩	1976年
10	林の中の道	油彩	1978年
11	林の中の道	ガラス・モザイク	1978年
12	さくら咲く	油彩	1995年
13	初夏の光景	油彩	1997年
14	春の丘	油彩	1998年
15	朝の眺望（春光）	油彩	1998年

城西大学水田美術館

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1 お問合せ＝049-271-7327

交通案内

- 東武東上線坂戸駅乗り換えて東武越生線川角（かわかど）駅下車、徒歩10分
- 車では、関越自動車道の鶴ヶ島インター下車、鶴ヶ島方向に進み国道407号線を直進、「市役所入り口」右折、一本松交差点より二つ目の信号を左折（鶴ヶ島インターより約20分）

